

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	1653415
施設名（園名等）	宝陽幼稚園

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

かがくタイム

<テーマの設定理由>

鏡や空気など生活の中で身近にあるものを通して、自然の中にある不思議を子どもたちが体験することで、いままで考えた事のなかった「なぜ？」や「どうして？」に気づき、気づいたことを友達と話し合い、自分たちなりの工夫を加える活動から科学を通してこの先の子どもたちの学びの基礎となると考えた。

### 2. 活動スケジュール

全10回	テーマ	タイトル
①5月30日（金）	鏡	鏡の不思議ワールドへようこそ
②6月27日（金）	空気砲	空気のかたまりを発射
③7月4日（金）	振動	ふるえる力で動かそう
④9月26日（金）	音	いろいろな音を出してあそぼう
⑤10月31日（金）	ロケット	回転ロケットを飛ばそう
⑥11月28日（金）	錯覚	みんなの目はふしぎ
⑦12月12日（金）	立体視・補色	色のふしぎをたのしもう
⑧1月30日（金）	凧	紙だけで作った凧を飛ばそう
⑨2月27日（金）	静電気	こするとうまれる不思議な力
⑩3月6日（金）	重心	おもりとバランス

時間 9時45分～10時45分 1クラス

### 3. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

用意した素材、道具、環境

セロハンテープ、のり、はさみ、クレヨン、テーブル

年間10回の活動があり、毎回テーマに沿った準備をしている。6月に開催した空気砲、空気の塊を発射では大きな段ボール箱に穴をあけたものを利用した。穴から飛び出した空気を体験した子どもたちからは興奮した様子がみられた。また、1月に開催した凧、紙だけで作った凧を飛ばそうでは、自分で作った凧を飛ばすために寒い園庭に出て元気いっぱい走る姿が見られた。



### 4. 振り返り

#### <振り返りによって得た先生の気づき>

年間行われるテーマに興味をもち、「こうやったらどうなるかな？」等、ひらめいたことを周りの友達に伝えたり、自分で考え、工夫している子どもの姿があった。特に、子どもたち自身の「やってみたい！」という意欲が、最も大きな学びを生み出していたと感じた。回を重ねる度に自信をつけ、生き生きと表現する姿がみられた。担任が目前の子どもたちの姿をよく観察し、一人ひとりに応じた声掛けや支援を行い、子どもたちの思いを尊重することの重要性と、適切な環境設定の必要性を改めて実感した。今後も引き続き、子どもたちの「見たい」、「知りたい」、「どうなるのだろう」という探究活動を応援し、充実させていきたい。